

# 第 42 回 夏のインターウニ・ゼミナール (ドイツ語ドイツ文化ゼミナール)

42. interuniversitäres Sommerseminar für deutsche und japanische Kultur

## ドイツ語合宿ゼミ 参加者募集!!

日時： 2025 年 9 月 5 日 (金) ～ 9 日 (火)

場所： 山中湖「平和荘」(山梨県南都留郡山中湖畔平野 1875)

参加費： 41,000 円 (4 泊 5 日宿泊・食事代を含む。)

募集人数： 30 名程度 (ドイツ語を学ぶ学生・院生、ドイツ語を学んだ社会人)

講師 (予定)： 相澤 啓一 (獨協大)、HENDRICKS Christoph (東京外語大)、

井口 祐介 (明治大)、小野 二葉 (立命館大)、高橋 優 (上智大)、ZÖLLNER Reinhard (ボン大) ほか。

(最新情報は <https://interuni.jp/> からご確認ください)

申込み締め切り： 2025 年 8 月 20 日 (水) (なお、それ以前でも応募者が定員を満した段階でキャンセル待ちとなりますが、締め切り後でも空きがあれば受け付けますので、お問い合わせ下さい。)

参加申込み： <https://interuni.jp/anmeldung>

または右の QR コードから

主催： インターウニ・ゼミナール実行委員会 (お問い合わせ： <https://interuni.jp/kontakt/>)



|       | 9 月 5 日 (Fr.)                                                                                        | 9 月 6 日 (Sa.)                                               | 9 月 7 日 (So.)                                                                          | 9 月 8 日 (Mo.)                                                                       | 9 月 9 日 (Di.)                                                                         |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 8.00  | <br><b>Anreise</b> | Frühstück                                                   |                                                                                        |                                                                                     |                                                                                       |
| 9.00  |                                                                                                      | <b>THEMA: I</b><br>Textarbeit +<br>Diskussion in<br>Gruppen | <b>THEMA: II</b><br>Textarbeit +<br>Diskussion<br>in Gruppen                           | <b>THEMA: III</b><br>Studentischer Tag<br>Diskussion<br>in Gruppen                  | <b>Evaluation</b><br>Präsentation der<br>Gruppenarbeit<br>vom 8.9.                    |
| 12.00 |                                                                                                      | Mittagessen +<br>-pause                                     | Mittagessen+<br>Freier Nachmittag                                                      | Mittagessen +<br>-pause                                                             | Mittagessen /<br>Abreise                                                              |
| 14.00 |                                                                                                      | Einführung +<br>Brainstorming                               | Gruppenarbeit (am<br>Protokoll)<br><br>Protokolle der<br>Gruppenarbeit +<br>Diskussion |  | Gruppenarbeit<br>(Vorbereitung auf<br>Präsentation)<br><br>Diskussion                 |
| 15.00 |                                                                                                      |                                                             |                                                                                        |                                                                                     |                                                                                       |
| 18.00 | Abendessen                                                                                           |                                                             |                                                                                        |                                                                                     |  |
| 19.00 | Diskussion                                                                                           | Vortrag + Diskussion                                        | Diskussion zu den<br>Themen der<br>Gruppenarbeit                                       | Abschlussfeier!                                                                     |                                                                                       |
| 21.00 | Kneipe / Nachtruhe                                                                                   |                                                             |                                                                                        |                                                                                     |                                                                                       |

インターウニ・ゼミナールは、せっかく習い始めたドイツ語をもっと学びたいと考え、またドイツ語圏の地域や日独文化交流に関心を持つ学生たちが、全国から集まって議論する合宿ゼミです。いろいろな学生・教員がさまざまな大学から集まって(interuniversitär)、一つのテーマについて日独の文化を比較・対照しながら(interkulturell)、専門の枠を超えて(interdisziplinär)、国籍や文化、世代や立場の違いを超えて互いに学びあう(Inter-Lernen) ゼミです。夏のインターウニはコロナのためしばらくお休みしてきましたが、今回 6 年ぶりに復活します！

「ドイツ語を学ぶ合宿」として語学授業を中心に構成される「春ゼミ」とは異なり、夏のインターウニはドイツ語を使ってディスカッションすることを目指す合宿です。参加者は、事前配布のテキストを読んだり、自分で議論の材料を集めたりして合宿に参加し、ドイツ人学生たちと一緒にグループや全体会でできる限りドイツ語を使って議論します。そのため夏ゼミでは B1、できれば B2 以上のドイツ語力があることが望ましいところですが、あとはやる気次第！ 少し背伸びしても大丈夫です。議論が分からなくなったり、なかなか言いたいことが相手に伝わらなかったりしたら、互いに助け合ったり、教員に日本語との橋渡しをしてもらったりして、楽しく議論を続けましょう。アクチュアルなテーマとドイツ語学習を欲張って組み合わせるインターウニに参加して、全国各地の大学から来る新たな友人や日独の教員、さらには海外からの参加者たちと、ドイツ語漬けの 5 日間を過ごしてみませんか？

今回のゼミでは Nachhaltigkeit（持続可能性）、すなわち、「大切なものをどうすれば将来にわたって残し、継続していくことができるのか？」というテーマを扱います。Nachhaltigkeit という言葉はとりわけ環境保護の観点でよく使われてきました。将来世代のために環境を保護しながら現在のニーズを満たすための開発を進めて経済を成長させる「持続的発展(nachhaltige Entwicklung)」という考え方は、SDGs (Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標) という標語にも集約されています。「今のような営みを続けていたら私たちに未来はない！」と危機感を持たずにいられないテーマは、しかし環境破壊や地球温暖化問題だけではありません。

例えば少子高齢化です。ほとんどの先進国はこの問題を解決できていません。日本人は、仮に現在の出生率が続くなら、移民を増やさない限り、計算上あと 700 年足らずで消滅するそうです。でも日本人消滅より遙か前に破綻しそうなのが日本の国家財政です。何せ日本は対 GDP 比 200%を超える借金を年々さらに増やし続けているのに、選挙では目先の物価高対策として「減税か、給付金か」しか争点にならない国なのです。いやその前に国際情勢はもっと切迫しています。第二次世界大戦という惨禍を経験した人類は、法の支配や人権といった理念をコンセンサスとして国際法を模索し国連を作り、「すべての戦争は（自衛権行使と国連決議による集団的安全保障措置の場合を除いて）違法である」という原則を国連憲章に謳って持続可能な世界を築こうと努めてきました。しかし戦後 80 年を迎えた今年、国連はすでに機能不全に陥って、ガザでの殺戮と民族浄化は放置され、国連常任理事国たちが率先して侵略戦争や国内少数派の弾圧を繰り広げています。核大国がダブルスタンダードを主張しながら近視眼的な権益を求めて力による解決に走るなら、世界の持続可能性は風前の灯火です。言論や思想や学問の自由、多様な人々の平等、法の支配といった民主主義的な「共通の価値」が大統領と政府による激しい攻撃に晒されているアメリカ合衆国の現状は、西側諸国が最も大切にしてきたはずのこれらの価値がなぜ「持続可能性」とはほど遠かったのか、私たちに深刻な課題を突きつけています。

大切にすることはいつまでも残したい、と考えるのは私たちの自然な感情です。とはいえ、「持続可能性」を語るのであれば、「さざれ石の巖となりて苔のむすまで」といったアバウトなイメージで議論しても始まりませんから、具体的にどのぐらいの時間単位の話なのかと同時に考えておくべきでしょう。視野に入れておくべき時間規模が実はテーマごとに文字通り桁違いに大きく異なることは、この際、これまでの歴史を振り返りながら意識しておく必要がありそうです。私たちは例えば日本人を、日本の国家財政を、民主主義の共通の価値を、人類を、気候を、そして地球を、それぞれいったい何年ぐらい先の未来のことを考えて持続させたいと願っているのでしょうか？ そしてその間、それぞれ大切なものを守るために、私たちは何をすべきなのでしょう？

今年の夏ゼミではこうした問題について、議論のきっかけとなるドイツ語のテキストや動画などをもとに、グループ毎にいろいろな観点からドイツ語でディスカッションを重ねていきたいと思います。インターウニは、「全国各地からの新しい仲間たちと楽しく集中的にドイツ語を学ぶこと」と「大学生らしく批判的知性を磨くこと」という2つの目標を同時に追いかける欲張りな宿泊セミナーです。新たに知り合う日独の多様な参加者たちとともに、言語や大学や世代の違いを超えて一緒にいろいろ考え、たくさん話をしていきましょう。

- ◎ [ホームページから申し込み](#)をすると、登録アドレス宛に実行委員会から受付確認メールが送られますので、それに従って参加費を、所定の口座に振り込んでください（詳細は受付確認メールでお知らせします）。
- ◎ 開催場所は山中湖畔です。東京方面からは[新宿から山中湖〔平野〕行きの直通バス](#)（片道 2350 円 144 分）が乗り換え不要で便利です（利用 1 ヶ月前から予約可）。関西方面からは新幹線三島駅でバスに乗り換えてください。
- ◎ そもそもインターウニとは何なのか？ また、以前のゼミナールの様子やテーマ等については、<https://interuni.jp/> の各サイトをご覧ください。
- ◎ 食事や集団生活に不安や問題のある方は事前に必ずご相談ください。可能な範囲で対応しますが、対応が難しい場合は参加をお断りする場合もあることをご了承ください。
- ◎ 申し込みに問題が生じた場合や疑問点などは、インターウニ実行委員会（<https://interuni.jp/kontakt/>）までお問い合わせください。

インターウニ・ゼミナール実行委員会（代表：相澤 啓一）

